



# THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日

チャーターナイト 2003年5月10日

## 2026年 富士五湖クラブ 5月号プリテン 第260号

会長 尾崎時恵  
副会長 後藤明久  
副会長 原 俊彦  
書記 後藤昭子  
会計 望月喜代子  
会計 武藤五子  
直前会長 原 淑子

国際会長 Edward Ong(シカゴ・ル) 主題:「信念、愛、行動」

アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさし) 主題:「信念と愛を持って行動しよう！」

東日本区理事 山下 真(十勝) 主題:「ワイズらしさ再発見」

あずさ部部長 山口直樹(東京武蔵野多摩) 主題:「垣根を低くし、活発な活動を」

富士五湖クラブ会長 尾崎 時恵 主題:「楽しく笑顔で！継続は力なり」

### 5月第1例会

2026年5月8日(金)19時～  
於：赤い屋根

- 1, 開会点鐘 尾崎時恵会長
- 2, ワイズソング&ワイズの信条
- 3, 議事
- 4, 諸報告
- 5, 閉会点鐘

### 第15回障がい者フライングディスク大会



すごい人数なので米粒((笑))

### 4月のデータ

会員数	12名
出席者	11名
出席率	92%
ニコニコ	27,800円

### 今月のハッピーバースデー

該当がありません。

### 今月のアニバーサリー

5月3日 須藤繁・道子夫妻

おめでとうございます。

## 2026年4月第1例会報告

2026年4月10日(金) 19時～赤い屋根

参加者：尾崎 2、望月 2、後藤 2、原 2、三浦、武藤+まき、zoom:須藤

尾崎会長あいさつで開会。DBC 先の京都洛中クラブの大本さんの冥福を祈り黙祷を捧げた。

<議事>

### ・4/18 あずさ部第2回評議会

参加者：尾崎、望月 2、acco→10:00 望月宅出発。原 2 は現地合流。二次会も参加する。

### ・4/25 第15回障がい者フライングディスク大会

4/9 昭和医科大を訪問し打合せの報告がなされた。学生は夕方までスケジュールがびっしりで事前練習は不可とのことで当日 9 時に説明と練習をする。担当は事務の野村さん、20 日㊦で募集して 21 日に三浦に連絡がくる。

悪天候で中止の時は前日に三浦が連絡する。弁当はアレルギー対応できない旨伝えた。

各パートには富士五湖の記録担当が付いて教えることとなった。

前日の例会でメンバーも練習する。→原、淑子、喜代子、尾崎、後藤

選手参加者 109 名 4/8 締切し、三浦がデータ化して茅野に渡した。→

メダル 24 セット (アキュラシー18 セット、ディスクスタンス 6 セット)

須藤バンザイ隊長より→副隊長を 2 名任命してほしい。

他クラブワイズ参加者

山口、宮内、渡辺(武蔵野多摩) 前原、磐田、内海、杉山(御殿場) 小林(グローリー) 長谷川(沼津)竹山、上原、坂口、西村、坂井、竹内(洛中) 大和田(松本) 山下理事(十勝)

飯田、小澤、輿水、佐藤、寺田、野々垣、松村、(水越)(甲府 21)㊤ \*榎本、金子(オブザーバー)

審判㊤ 看護師 F㊤ 学生㊤ サンライズ?

富士五湖㊤

尾崎 2、望月 2、原 2、後藤 2、須藤、小池、三浦、(武藤)

参加賞のお菓子 200、お弁当 80(現在の連絡数)

ブリテンでは参加予定になっているサンライズからは連絡がまだきていない

当日の服装→富士五湖は水色ポロにジャンパー。

他スタッフはビブス着用

各自の持ち物担当割を確認した。

開会式司会は後藤・閉会式は原

当日の担当割の入ったプログラムは前日? までに作成→acco

### ・4/25-26 DBC 交流会

洛中からは 6 名が参加予定。坂井、竹内の 2 名は北口浅間神社散策後、4 時のライナーで帰る。

洛中へのお土産としてクッキー詰め合わせ

懇親会参加者(ほうめい)は尾崎 2、望月 2、原 2、後藤 2、三浦、武藤、小池+洛中 4

二次会(トンボ)は渡辺が加わり 16 名

懇親会、二次会はくじ引きで席決め(歌う順)→

DBC 交流会司会は望月

## あずさ部第2回評議会の報告

尾崎時恵

4月18日(土)八王子「高尾の森わくわくビレッジ」で開催された第2回評議会に、原ご夫妻、望月ご夫妻、後藤昭子さん、私と6名で参加してきました。当日朝9時半に昭子さんと私が望月宅に集合し、喜代子さんの運転で会場に向いました。途中八王子のいつもの美味しいパスタ屋さんでランチを済ませ、わくわくビレッジに到着、第一研修室で受付を済ませ、原ご夫妻と合流いたしました。

午後1時30分、山口部長の開会点鐘、ワイズソング、並木信一さんの聖書朗読とお祈り、長谷川会長の歓迎のごあいさつ、その後ユース報告「ひつじぐも活動紹介・日韓交流プログラムの報告」が発表され学生さんたちの楽しい交流を知ることができました。

その後評議会は本川書記より、参加議決権者、27名、委任状提出者18名の報告がなされ山口部長より、評議会成立要件30名を超えており、評議会成立宣言がなされました。

一号議案：2026-2027年度部長方針承認の件、第二号議案：2026-2027年度役員承認の件、第三号議案：2026-2027年度予算承認の件、第四号議案：2027-2028年度部長推薦の件と、すべて賛成多数で可決されました。その後あずさ部助成金の贈呈があり、富士五湖クラブは9万円をいただきました。クラブ会長報告の後、グループに分かれてあずさ部について語り合いました。これが各グループとも大変盛り上がり、実りある第2回評議会となりました。

2次会は八王子駅南口の居酒屋「目利きの銀次」に移動し、2時間飲み放題の楽しい交流会でした。

淑子さんは電車で愛犬の待つご自宅へ、原さんはフライングディスク大会準備の為に山梨へ、車の運転をいつもしてくれる喜代子さん、夜遅くまでありがとうございました。



## 2026年4月第2例会報告

2026年4月24日(金)19時～望月宅  
参加者：尾崎、原2、望月2、後藤2、小池、  
三浦、武藤+マキ、尾崎(ユ)

尾崎会長より、「明日は、いよいよ第15回障がい者フライングディスク大会です。みんなで頑張りましょう！」のあいさつで開会。早速、フライングディスク大会のシュミレーション&DBC 交流会の打合せを行いました。

当日の日程、担当割、服装、持ち物確認OK。  
三浦メンの到着を待って大会のカードの振り分け、施設に配布の資料作成をして、記録係の〇×練習も行いました。例会の後には美味しいケーキを食べながら明日の英気を養って・・・



### 第15回障がい者フライングディスク大会 &DBC 交流会

2026年4月25日(金) 於:富士パインズパーク  
参加者:尾崎2・原2・望月2・後藤2・小池・須藤  
三浦・武藤、田草川(山梨Y)  
ワイズ;竹内・上原・坂口・西村(京都洛中)  
山下(十勝)・小林(熱海グロリー)・長谷川(沼津)  
前原・内海(御殿場)山口・宮内・渡辺(武蔵野多摩)  
大和田(松本)小澤・飯田・野々垣・輿水・寺田・佐藤(甲府21)ピーター・小倉・小倉マキ・標・標マキ(甲府)小原(たんぼぼ)・小仁(グリーン)  
金子・榎本・杉本(伊東)菰刈・御園生(サライズ)

DBC 交流会 於:ほうめい・トンボ101  
参加者:尾崎2・原2・望月2・後藤2・小池・三浦・武藤  
上原・坂口・西村(洛中)渡辺(武蔵野多摩)



★ フライングディスク大会に参加して  
東日本区理事 山下 真  
参加したみなさんから「楽しいよ～♪」と聞き昨年参加を希望しながら断念した障がい者フライングディスク大会に今年やっと参加することができました。  
北海道より寒い気温、駅を出るとバスもなければタクシーもない。観光客だけはゾロゾロとたむろしているシュールな世界。富士吉田市あなどりがたし。仙台から夜行バスで東京入り。余りにもタイトな旅行日程があだをなしました。みなさんは余裕をもつての移動を心がけましょう。歩いてパインズパークに着きましたが、この町並み散策が結構楽しかったものの「遅刻しちゃう」と焦りまくりの30分間。富士山が見えていたらもっと楽しかったと思います。

とにかく仕事でもなんでもストレス溜まりまくりの今日この頃。「思いっきり騒いでやるぜ」しか頭にない私に割り付けられた仕事が「バンザイ隊」。望むところだと張り切る私。挨拶もさせていただきしっかりと投げるフォームも教えてもらった始投式でも滑りまくりで赤面の至り。とにかく騒ぐことしか念頭にない私以下、バンザイ隊は「こんなに統率のないバンザイ隊は過去に例がない」とあきれられ、怒られました。ちょっとだけ反省してタイミングを見計らいながら息を揃えてのバンザイを心がけると、歴史上まれにみる素晴らしいバンザイが(そう勝手に思う)諏訪の森自然公園・富士浅間神社いっぱいに響き渡ります。(少し盛りました)

照れくさそうにバンザイを受ける選手の笑顔で気持ち満ちたされ、表彰台まで隊列をなして歩いてくる選手の歩みかもどかしく感じるほど。とにかく心からのバンザイを繰り返しながら自分自身に満足しているバンザイ隊。空っぽになった頭を時々太陽が差すとほかほかとした温かさが心と体を満たします。

選手のみなさんとスタッフの笑顔に力を与えられた素敵な体験でした。

その思いは当日参加された昭和医科大学学生26名のボランティアにもしっかりと共有出来たと思います。地域とユースとワイズが一体となった素晴らしいイベントだと言えますし、その準備に力を注いでくれた富士五湖の皆さまに感謝したいと存じます。

「もう終わってしまった」と充実した時間を惜しみながら、多くのワイズメンとの別れを惜しみパインズパークを後にしました。



★ 今年もフライングディスク大会に参加して

あずさ部長 山口直樹

今年も広々とした富士山の裾野での障がい者フライングディスク大会に参加できた。相変わらず、参加している皆さんがこの大会を大変楽しみにしていることが強く感じられた。私も、参加している人たちとの自然な会話を楽しませてもらった。今年は大勢のワイズのほかに、1年次だけ富士吉田にいる昭和医大の学生さんたち(昨年から参加してくれている)も30名以上加わってくれており、会場全体が若さにあふれている感じもあった。参加者も若い学生さんたちの方に親しみを感じている様子もであった。ワイズがいま大きな課題としているコースや地域とのつながりの新しい形を強く感じる事ができた。曇りの天候であったが、参加者全員が大変充実した、大変楽しい時間を過ごす事ができた。感謝。

★ 富士五湖クラブ合同一泊例会に参加して  
京都洛中ワイズメンズクラブ副会長 西村 和真

DBC 締結以来、毎年お互いの地を行き来して行っている合同例会。毎回お互いが企画を練り、楽しく充実した交流をしています。今回は我々が富士五湖クラブさんの方へ赴く年です。今回は例年のように観光がメインではなく、富士五湖クラブさんが主催されている「障がい者フライングディスク大会」への参加(スタッフとして)することからスタートです。本大会は今回 15 回目を迎えられました。過去に一度参加するために京都より向かいましたが、いろんな交通トラブルがあり到着時には大会が終わっていたという苦い思い出があります。朝 8 時富士五湖クラブの皆さんと合流し、会場の設営～開会～大会～閉会～片付けと一緒に汗をかき充実した半日を過ごし、そのあと尾崎会長ご夫妻のライブ演奏を楽しみながら食べた昼食はすごく美味しかったです。大会に参加した感想は、想像していた何倍も楽しく、選手たちを心の底から応援している自分がいました。毎年とはいきませんがまた参加したいと思います。大会終了後は、浅間神社へお参りに…こちらは望月ワイズにガイドしていただいたことでいろいろなことがわかりました。そしていよいよ夜の懇親会です。いつもいつもですが、本当に楽しい宴席です。富士五湖クラブといえば、二次会はやはりカラオケです。歌って盛り上がりつつもながら楽しいなあと感じていましたがこの日は寝不足か飲みすぎか…途中で寝落ちてしまいました。しかし宿へ帰って三次会をしたような記憶がうっすらとあります。二日目には壮大な富士山を眺めながらごみ拾い清掃活動をしてから忍野八

海へ観光。たくさんの観光客で賑わっていました。そして昼食を皆さんと食べて解散。京都へと帰ってきました。今回の交流は楽しいだけではなく、自分の中いろいろな気づきがあった、意義ある二日間でした。富士五湖クラブの皆さんありがとうございました。

★ バンザイ隊万歳！

★ 須藤繁

今年も2人の副隊長、30名近くのバンザイ隊と人的に今までになく恵まれ、楽しく務めを果たすことが出来たことを感謝しています。もっとも、最初の2,3回は、勝手に万歳をしてしまう悪ガキもいましたが、大学での態度の悪い学生を思い出し、一喝したら以後静かになりました。皆さん個々のにも生徒たちに励ましの言葉を掛けられなど、笑顔になって帰る生徒が増えたことは嬉しい限りです。



★ 富士五湖クラブ合同一泊例会

京都洛中ワイズメンズクラブ交流委員長坂口冬馬

4月25日 DBCの富士五湖クラブさん主催の障がい者フライングディスク大会に間に合うためにAM2:00に京都を出発し山梨県富士吉田市にお伺いしました。富士五湖クラブさんに向かう道中は大抵トラブルがございますがなんと、今回はめっちゃくちゃスムーズに行けまして予定より少し早く着きました。今回初参加しましたフライングディスク大会、選手たちの楽しみながらの真剣さ 富士五湖クラブさんはじめ他クラブさんとの合同での取り組みに驚きと新鮮さで凄く楽しめました！一番驚いたのは富士吉田市の気温でございます。春服で行きましたがダウンジャケットがほしかったです。無事大会が終わり宿泊先に向かう前に聖域である浅間神社に訪れ富士五湖クラブ望月ワイズの丁寧

な案内でじっくりお参り出来ましていよいよ楽しい夜の宴です。寝不足での飲酒なのでご飯中に寝てしまいました、、、カラオケ・宿泊先の三次会、楽しい時間はあっという間です、究極に眠いので一瞬で寝れました。

4月26日

朝 後藤ワイズに起こされました！

二日酔いで起きられずフラフラでしたので朝風呂に入りスッキリ状態で清掃活動へと向かいました。結構山奥なのに活動をやってみてわかりましたが中々ゴミがあるんですね。

晴れた富士山を拝み忍野八海へちょこっと寄り道京都並に海外の方がいましてあまりゆっくり出来ず昼食のお店にむかいました。お店の料理はもちろん美味ですが、みんなで食べるご飯が凄くおいしかったです！

そんなこんなで京都へ帰路に着きますが今回経験した、見たことは初めての事ばかりで充実した2日間を過ごせましたまた合同例会・交流が出来る日を楽しみにしております。

お世話になった富士五湖クラブの皆様、関係者様ありがとうございました！！

★

★京都洛中ワイズメンズクラブ

地域奉仕・環境事業委員長 上原 智也

25日26日と富士五湖クラブとの合同例会に参加してまいりました。25日のフライングディスク大会初めての参加でしたが医科大学の学生に助けて貰いながら何とか無事に終えることが出来ました。選手達も中々の腕前で楽しませて頂きました。富士五湖クラブのメンバーもいつも通り優しく気を使って頂き誠に有難う御座いました。



★

★

★ 尾崎時恵

今年も盛大にフライングディスク大会が大過なく開催でき安堵いたしました。ご参加、ご協力いただきました皆様方ありがとうございました。とても気温の低い一日でその後お風邪など召されませんでしたでしょうか？寒い朝でしたが大会が始まると、会場は笑顔と活気が溢れ、万歳コールの響き渡る楽しい大会となりました。一緒に記録係をした昭和医科大学の学生さんも、楽しいイベントだと喜んでいました。また大学の先生から帰りに「来年もよろしくお願いします。」とご挨拶をいただきましたので、この大会の意義と素晴らしさも改めて実感いたしました。

その後の DBC 交流会では、望月さんが皆さんを富士北口本宮浅間神社にガイドするなど、おもてなししてくださいました。夜の食事会、2 次会と交流を楽しみ、翌日は忍野村二十曲峠展望テラスで W4W の活動をし、沢山の空き缶とペットボトルなどを拾い集めました。忍野八海では、外国人の多さにびっくり！ 最後は忍野「いちい亭」で昼食をとり解散となりました。この日は富士山が皆さんに姿を見せてくれましたのでとても良かったです。京都洛中の皆さん遠いところありがとうございました。

★

★

★

★望月喜代子

今年は毎年しているパインズパークの多目的運動広場が取れなく初めて緑化運動広場でしました。選手 ボランティア 昭和大学生などでした。皆さんのおかげでスムーズに出来たと思えました。来年はいつもの場所を取ります。

★フライングディスク大会に思う

望月 勉

閉会式が終わり参加者関係者全員の集合写真を撮る時、こんなに沢山の人が集まる大会になったんだと感動を覚えました。メダルを首に掛けてもらった選手達の嬉しい顔とコメントは、いつも次の力になります。とりあえず来年も頑張るかといつも思う大会終了後の私です。

★ 原 俊彦

4月25日、第15回障害者フライングディスク大会が開催されました。

8時20分過ぎパインズパークに着いてビックリ・・・昭和医科大学の学生さんや多くのワイズメンが忙しく働いていて、会場は既に若さと活気に満ち溢れていました。

今年の大会はディスク拾いや点数の記録など主要な仕事を学生さん達に任せワイズはワキ役に回りましたが、これが大正解、京都洛中クラブのメンバ

—4人も初めてのフル参加でしたが、想像以上に大きな大会に改めて驚かれた様です。当日は寒くて体調も優れなかった為、個人的には大変キツイ一日でしたが、これまでと比べ会場が狭かった事もあり、200名を越す参加者全員が一つとなった大盛会の大会でした。

★ 三浦洋美

東部・富士五湖地域の障がい者の方々のレクリエーションの場を作りたいと始めたこの企画もあつという間に15回も行われました。それだけ年齢を重ねてしまったということになります。何度も確認したデータも間違いがあったりと手ばなしでは喜べない私がありました。参加して下さる当事者の方々や休日にもかかわらず支援にあたって下さる施設職員の皆様の笑顔に救われたという感じでした。そして多くのワイズメンの方々、4時間以上かけて京都から大会のお手伝いに来てくださった。京都洛中ワイズメンの皆様にも感謝しかありません。ありがとうございました。体調を崩される方もなく無事終了したこと安堵しています。大会終了後の洛中とのDBGの交流では美味しいお酒となりました。

★ 武藤五子

今年も、好天に恵まれてフライングディスク大会が開催されました。私は施設の利用者さんの引率で、あまりお手伝いできずに申しわけなく思いますが、利用者さんは毎年楽しみにしていて、スイートの利用者さんの参加者10人のうち5人がメダルをいたたく事ができて喜んでいました。どこの施設も事前に練習をするなど力が入っています。この機会に利用者さんや職員同士も交流する事ができとてもいい大会です。感謝感謝です。DBCで駆けつけてくださった京都洛中の方々もフライングディスク大会のお手伝いと交流も楽しくさせていただき思い出に残る1日となりました。ありがとうございました。



★ 後藤明久

4/24(金)の望月邸での直前例会での、最終打合せ&記録カードのまとめ、記録の講習をして、準備万端。いっぱい頂きながら二日間の準備をしました。

4/25(土)富士パインズパークに集合、京都洛中や甲府、東京からのワイズの面々が集合、設営、説明と慌ただしく第15回フライングディスク大会が始まりました。昭和医科大から先生、学生31名も協力してくれて若さ爆発、ワイワイできました。学生は初めてなので、全体に細かい説明をして、あとは各自担当ごと説明しました。実践では、さすが若さか、すぐ作業を覚えて助かりました。ワイズも多かったのも、バンザイ隊も多く盛り上がってました。山下東日本区理事や山口あずさ部長も参加して、富士山部、甲府、東京と多方面からの参加でおお盛り上がりでした。無事に大イベントを成し遂げたと感じました。芝生の上で、皆で食べる弁当は格別でした。

大会終了後は、二日間の京都洛中クラブとのDBC交流会です。世界遺産の北口浅間神社を望月勉メンが案内し、上文司宮司から純米1升を頂きました。5:30には、ほーめいに集合して、懇親会を開きました。最初は、頂いた純米酒で乾杯です。ご馳走様食べながら、いっぱい一杯飲み楽しい一時を過ごしました。二次会は、恒例のトンボ101でカラオケ宴会を続けました。後藤夫妻、小池メンは、京都洛中3名と共に、富士リゾートハウス芙蓉の宿に泊まり、長いお話といっぱいの続きをしました。私は先に寝たので、後はあっこさんと小池さんにお任せで4/26(日)朝飯、朝風呂に入り、9:30宿前集合で、一路忍野村の二十曲峠ソラノイロの展望台へ。皆でゴミ拾いとW4Wの記念撮影して、良く晴れた富士山を満喫しました。せっかくなので忍野八海

の大混雑を体験し、きれいな湧池をみて、お土産のそば買って、いちい亭に向かいました。そばランチセットを頂き、満腹で、京都の面々とお別れ、楽しく充実した二日間でした。皆さま、お疲れ様でした m(\_ \_)m



★ 原 淑子

八重桜は満開でしたが、曇りで肌寒い日の中、競技参加者 109 名、審判団、看護師、昭和医科大学先生と学生さん、ワイズメン、富士五湖クラブ94名。それぞれの役割分担で皆さんにお手伝い頂き、競技参加者の皆さんにも楽しんで頂けた第 15 回大会でした。

夕方からの京都洛中クラブとの DBC 交流会では、大いに飲んで食べて会話も弾み、来年に向けての良かった事、反省点等も話題に上りました。

2次会のカラオケ大会でも大いに盛り上がりあつという間に時間が経ってしまいました。閉会后、有志は3次会へ。翌日の日曜日には忍野八海に行き、富士山を見ながら二十曲峠で「W4W 清掃活動」、散策後昼食を取り解散しました。皆さん、お疲れ様でした。

★ acco

フライングディスク大会は審判団のご協力を始め、全国からご参加協力いただいているワイズボランティアの皆さま、昨年からお手伝いいただいている昭和医科大学の学生さん、先生方などたくさんの協力があつて成り立っている大会です。せっかくご協力いただけるなら、楽しく有意義な時間を過ごしていただけるようにと担当割りもしっかり決めさせてもらっています。例年のことですが、大会の数日前からは人数修正確認や担当割に頭を悩ませ四苦八苦…(笑)当日、選手たちの真剣な眼差しや参加ボランティアの皆さんの笑顔に、バンザイ隊から聞こえてくる元気な声に、ほっとして…今年も大会成功～バンザイ!! ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。お疲れさまでした!

さて、さて、京都洛中クラブとの DBC 交流会ですが、1年前の3月に私たちが京都に赴いた最終日、クラブの懇親会の席で、「来年は富士五湖が担当ということで、せっかくなら4月のフライングディスク大会に来てもらったら…」となり、早速、洛中クラブに連絡をして今回の話が決まったわけです。

大会当日は朝8時半の集合時間に間に合うようにと深夜に京都を出て一路車を走らせて駆けつけてくださいました。8時には現着して会場設営からお手伝い下さり、バンザイ隊、招集誘導隊とがんばっていただきました。夜は、懇親会からのカラオケ二次会からの三次会はリビングで夜遅くまで語り、有意義なたのしい時間でした。

翌日は、忍野二十曲峠で富士山を眺めながら散策 W4W のゴミ拾いを行いました。

よかったです!二十曲についてしばらくしたら富士山の雲が飛んで雄大な姿を見せてくれ、みんなでゴミ拾いをして…交流会最後の昼食を楽しんで散会。あつという間の2日間、みんなでの共同ワークからの楽しい交流の時間を過ごすことができ嬉しかったです。洛中クラブの皆さま、どうもありがとうございました。これからも DBC の交流が毎年続いていくことを願って☆~わ~い来期は京都だ! ☆



## 「あれや これや」

原 俊彦

今年年初から散々でした。

昨年暮れに体調を崩し、元旦早々広尾の日赤救急窓口駆け込む羽目に！

4ヶ月を過ぎた今も体調は戻らず、もう一つハッキリしない日々が続いています。

82歳と言う大きな壁にぶち当たり乗り越えられず、訳も分からず必死に躓いている

感じます。それにしてもこの間、血液検査を始めMRI、CT、胸部エコー、一時間にも及ぶ頭部・IMP、更には第三オピニオンを求めてタイ・バンコク国際病院での総合検査・・・検査、検査の連続でアツと言う間の4ヶ月でした。

しかしどの検査でも身体的不具合は見つからず、最後は広尾日赤・物忘れ科で「認知症検査」を受けましたが、これもクリア。結局ハッキリした病名は下されず、「自律神経失調症」と言うのが最終診断でした。「体調不良」との長い付き合いが始まりそうです。

## 《山梨YMCA だより》

「共に歩む」

総主事 中田純子

五月の爽やかな風が、山々の新緑を揺らす季節となりました。甲府、甲府21、やまなみ、富士五湖、松本、長野の各ワイズメンズクラブの皆様におかれましては、変わらぬご支援に感謝いたします。

本年度の山梨YMCAは、創立80周年という大きな歴史の節目を迎えております。この記念すべき年を、私たちは「これまでの歩みへの感謝」と「次代への新たな一歩」を刻む大切な一年としてまいります。今月5月には、毎年恒例行事である「第28回インターナショナルチャリティーラン」を開催いたします。障がいのある子どもたちを支援するためのこの大会は、まさにYMCAの理念を体現するものです。共に走り、共に支え合う喜びを分かち合うこの日に向けて、現在、実行委員会を中心に一丸となって準備を進めております。

さらに、続く6月には、年度の指針を定める「総会」、そしていよいよ「創立80周年記念式典」を執り行う予定です。80年という長い歲月、山梨の地で青少年の育成と地域社会への奉仕を続けてこられたのは、他にもないワイズメンズクラブという力強いパートナーが常に寄り添ってくださったからに他なりません。現在、式典を最高の形で迎えるべく、各実行委員会が本格的に始動しております。会議を重ね、細部にわたり心を尽くして準備に当たる委員の皆様には、YMCAを愛する深い思いが溢れており、私自身、大きな感動と勇気をいただいております。

これらの行事は、単なるイベントではなく、私たちYMCAとワイズが守り続けてきた精神を再確認し、広く社会へ発信する貴重な機会です。一つひとつの活動が大きな実を結び、80周年の喜びを皆様と共に分かち合えることを切に願っております。

### これからの予定

5月 8日(金) 5月第1例会 19時～赤い屋根

5月 22日(金) 5月第2例会 19時～赤い屋根

5月 23日(土) 第28回山梨YMCAチャリティーラン 7時～小瀬スポーツ公園

6月 5.6.7日 第29回東日本区大会 石巻 ビックバン・石巻グランドホテル

6月 12.13.14日 第29回西日本区大会 奈良 なら100年会館・ホテル日航奈良